



OREC

自動消臭・細霧機 ドクターミスト

Dr. MIST

DM50 DM100 DMW10 (畜舎消臭・温熱対策用)

畜産クラスター事業、認可実績 (2016年 鹿児島県)
第11回全共にユーザー2名選出、1名は内閣総理大臣賞受賞

創生：自動消臭機 → 環境・経営カイカク



疾病減少

経費減少

DG・売上アップ

日中4回、各30秒～1分程を自動散布

環境改善

自動消臭

- 臭いを大きく低減
- ハエや疾病の低減
- 家畜がリラックス

堆肥化促進

堆肥化
戻し堆肥

良質堆肥

畜舎や堆肥センターなど



自動消臭機

仕様

品名	ドクターミスト (自動消臭・細霧機)	
	DM50	DM100
型式	DM50 DM100	
全幅×奥行×全高 (mm)	900×800×1,550	
総重量 (kg)	200	
推奨用途	標準型	平地大規模向け
接続可能配管数	5ライン	10ライン
電源	三相200V 50/60Hz	
消費電力	散布時：767W 待機時：3W	
希釈倍率	秋～春：500倍 夏：1,000～2,000倍 (設定幅 500～5,000倍 自動可変)	
価格 (税込)	¥2,700,000	¥4,320,000

※別途、畜舎散布用配管や水源、電気工事、基礎、簡易屋根が必要です。個別にお見積となります。

※水源水量、水圧、水質が適切でない場合、外部タンク(300ℓ程)や水中ポンプが必要となります。

※消臭システム全体が確実に機能するよう、弊社認定専門業者が施工設置～稼働まで実施、または施工指導します。

※薬液注入ポンプのチューブは、年1回の交換が必要です。詳しくは、下記サービスパックへ。

品名	ドクターミストウォーター (消臭原液)	
	DMW10	
容量 (ℓ)	10 (10,000cc)	
全幅×奥行×全高 (mm)	245×245×240 (荷姿：段ボール)	
使用量目安 (cc/日・頭)	肥育牛：0.8～1、搾乳牛：1～1.2 (他家畜は別途相談)	
価格 (税込)	¥162,000	

※Dr. MIST (自動消臭・細霧機)を導入頂いたお客様専用用品です。液のみの販売はしていません。

※本品は天然ミネラルが主成分です。カドミウム・水銀・鉛・ヒ素・シアン化合物等の有害物質を含みません。

なおpH値は1.8の酸性です。お取り扱いにはご注意ください。

※本品希釈液は、水質検査にpH値以外適合 (pH5)、且つ「魚類急性毒性試験」も無害でした。(一般財団法人：日本商品分析センター)

品名	おまかせ安心サービスパック	
	DMS150	
適用機種	DM50 DM100	
価格 (税込)	年間 ¥54,000	

◎「おまかせ安心サービスパック」の五つのメリット (年1回を推奨)

- ① 毎年交換が必要な、原液供給用の薬液注入ポンプチューブ類交換 (作業・部品代含む)
- ② 自動散布装置の各バルブ類・パッキン等の点検作業 (交換が必要な場合は有償となります)
- ③ システムの点検作業 (補修が必要な場合、保証期間内1年間は無償、以降は有償)
- ④ 最新ソフトウェアへ更新 併せて最適運用設定のノウハウも含みバージョンアップ (原液節約、効果的な希釈率や散布回数等の自動変更、高効果な顧客事例の水平展開等)
- ⑤ これら①～④を年1回、専門スタッフがお客様を訪問し作業致します

※突発故障を防ぎ、効果安定と修理費削減が可能です 突発出張修理は高額になる場合があります

○使用数値は「参考数値」にて表しております。

○カタログ記載内容は、2018年(平成30年)4月現在のものです。

○掲載内容は、改良の為に予告なく変更する事があります。



品質国際規格「ISO9001」と環境国際規格「ISO14001」の認証を取得しています。

オーレックは、軽量・コンパクト設計の製品づくりを目指すことで、原材料を出来る限り節約し、貴重な地球の資源を大切にします。また、草と土と顧客のことを考え、さらなる飛躍を目指し、オリジナリティで常に新しいことにチャレンジ、地球環境の保全に貢献。お客様に喜んで頂ける製品を真心を込めてお送りします。

販売店



日常点検・年次点検を行いましょ。

- 使用前には必ず走行ブレイキ、刈刃ブレイキ、刈刃、ベルトの点検を実施して、安全を確認して下さい。
- 故障・事故を未然に防止するために、付属の年次点検表に従い、定期点検を必ず受けて下さい。



安全に関するご注意

- 安全な作業を行うために取扱説明書を充分お読み頂き、理解した上で使用して下さい。
- 安全のため勾配10°以内での使用をお願いします。
- 作業現場の状況によって石等が飛散する場合があります。このような場所内での異物は予め取り除き、飛散事故防止のため、作業中は周囲に人等を近づけないで下さい。

OREC

株式会社 オーレック

http://www.orec-jp.com E-mail:info@orec-jp.com

本 社 〒834-0195 福岡県八女郡広川町日吉548-22 TEL 0943-32-5002代 FAX 0943-32-6551

九州内経済連との共同検証結果 (2016年3月～11月) 非散布牛舎との比較値



環境改善面

- ① アンモニア濃度、梅雨平均 17 → 6ppmに抑制
- ② アンモニア20ppm以上累計時間、約1/5まで削減
- ③ 牛体冷却効果、散布1回で -4.5℃ / 15～20分間
- ④ 床の放射菌数、5月～10月まで2桁以上増大
- ⑤ 床のかさ増し、あまり増えず8ヶ月間継続使用
- ⑥ 床状態、硬めの粘土質で牛も汚れ難い(おが屑)
- ⑦ ハエの発生、導入前の半分から最大1/10まで減少
- ⑧ 以上の環境改善効果により、牛が良く寝ている

農家経営改善面

- ① 床換え頻度、1ヶ月 → 2～3ヶ月(最大8ヶ月)
- ② 敷料費、年間 1/2～1/3 まで削減(戻し時 最大1/5)
- ③ 疾病約37%削減 うち気管支炎が68%削減できた
- ④ 飼料要求率、前年比 0.9kg改善
- ⑤ 累計DG差、+0.11kg/日 改善
- ⑥ 増体、平均+57kg (A5率 +11.8%、A4・5率 +8.3%)

※検証実績値であり、これを保障するものではありません



アンモニアを天然ミネラル抽出の独自成分で分解、環境改善させる全く新しい且つ唯一の技術です。この畜舎環境向上と家畜ストレス低減作用が、日々の手厚い飼育作業を力強く手助け致します。本液には有害物質は含まれておらず、水質検査もpH値以外は適合し、「魚類急性毒性試験」でも無害。安心してご使用いただけます。

畜産消臭システム構成

- ① 自動消臭・細霧機 「ドクターミスト」
- ② 専用配管 「ドクターミストシャワーシステム」
- ③ 消臭原液 「ドクターミストウォーター」



DM50

※日中4回/日 各1分ほど小雨状の散布が最適です



無色無臭透明(浮遊・沈殿物は問題ありません)



DMW10 (10ℓ入)

第11回 全国和牛能力共進会 宮城大会 (2017年9月開催)

5年に一度だけ開催され和牛のオリンピックとも言われるこの大会は、全国の猛者がその情熱と技術を結集し厳選された牛のみが参加を許される、和牛日本一決定戦です。そのなかで、ドクターミストユーザー2名が県代表(宮崎県、福岡県)に選出され、その一人は各区分の最高賞となる「名誉賞:内閣総理大臣賞(肉牛の部、第8区)」を受賞されました。

お客様の声 (肥育農家、繁殖農家)

- ・確かに臭いがほぼ無くなり、翌年にハエも1/10までに減った。ただ、小バエ(2～3mm)はあまり減っていない
- ・敷料使用量(おが屑)は約半分に減少し、床替え周期も半月毎から2～3ヶ月毎に延びた
- ・床替えは全量取らずに表層半分のみ入れ替える。牛が踏ん張れる層を残せるので事故等の心配無くなった
- ・出来た堆肥の質も良く仕上がりも早い。戻し堆肥も始め、新品おが屑と混ぜて使用し更に敷料費が減った
- ・臭いや床替え作業、ハエが減った事で、牛のストレスもだいぶ減ったようだ。また夏は牛も涼しそうに感じる
- ・仕入れた子牛の約6割は風邪をひいていたが、導入後はほぼゼロ。治療費は必須分のみの約1/3まで減った
- ・導入コストは掛るが、約1年で元が取れる(DM50一台導入費用例;肥育200頭規模で総額約350～500万円)
- ・繁殖成績も良く、風邪減り肺炎出ていない。発情も産後2ヶ月以内で安定し、種付け1～2回で全て成功

導入効果事例

	肉用牛	導入前	導入後
肥育	アンモニア濃度	5～56ppm(平均17ppm)	0～24ppm(平均6ppm)梅雨時期
	敷料使用量	-	平均半減～1/3 戻しで最大1/5～1/10
	ハエ・刺しバエ	多い	導入次年から最大1/10
	シラミ	-	最大7割減
	品質	-	複数農家にて品質向上と増体確認(農家努力の結晶で、本品直接効果ではない)
	牛体の汚れ	汚れて鏝状に固着	汚れにくきれい(おが屑床)
	表面	湿って軟らかくなる	硬めの粘土質、牛が踏ん張れる
繁殖	床換え頻度	2週間～1ヶ月	2～3ヶ月から半年、床換え直後の事故無し
	床面増大	増大していく	あまり増えず従来の半分程の増加速度
	良質堆肥化	放線菌増えず	放線菌増大し床での堆肥化進行
	床換え頻度	約7日(臭い出たら全交換)	1ヶ月毎に前側のみ、10日毎に上から足す
	肺炎・死亡	発症2～4割、死亡2～3頭/年	現在までに肺炎・死亡ともに無し
	発情	産後2～3ヶ月	産後2ヶ月以内で安定
	受胎	1～3回(4～6回も)	1～2回で全て成功、治療もしていない

	酪農	導入前	導入後
乳房炎罹患率		7%	1～5%(乳出荷可能な罹患)
激症乳房炎罹患率		20/100頭(7～9月)	0～1/100頭
激症乳房炎死亡		6/100頭(7～9月)	0/100頭
平均乳量		9,600ℓ/頭・年	10,000～11,000ℓ/頭・年
廃棄乳量		200～300ℓ/100頭・日	5～20ℓ/100頭・日
乳質:体細胞数		20万台/mℓ(罰金支払)	10～20万台/mℓ(罰金無し、報奨金)
給餌率		72%(購入飼料のみ)	47%(オカラ・焼酎カスも導入)
敷料費(おが屑)		42～49万円/月	12～14万円/月
経産周期		450日	380～400日
牛購入経費		1,000万円/年	ゼロ(自家生産:80頭/年)
堆肥販売(6千円/2t・台)		難	全量完売(飼料米へ約200台、120万円/年)

耕作農家や近隣等からの声

- ・堆肥の臭いが無く、近隣住民より「いつ畑に堆肥を撒いたのか、気付かなかった」との声
- ・ミニトマト農家より、「前は病気出たら収穫できなかった、今度の堆肥は収穫継続でき臭いも無い」
- ・九州の農業大手事業所にて、2016年に本液散布の堆肥1,500トン採用。以降、毎年250トン採用中